

身体障害者診断書・意見書（呼吸器機能障害用）

氏名	年 月 日生	男・女
住所		
1 障害名 (部位を明記)	呼吸機能障害	52001 52003 52004
2 原因となった 疾病・外傷名	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	10 20 30 40 50 交通、労災、その他の事故、戦傷、戦災、 自然災害、疾病、先天性、その他( ) 60 70 80 90
3 疾病・外傷発生日	年 月 日	場 所
4 参考となる経過・現症(エックス線写真及び検査所見を含む。)		
障害固定又は障害確定(推定) 年 月 日		
5 総合所見		
<div style="text-align: right;">                 ( 将来再認定 要(重度化・その他) 不要 )                  再認定年月 年 月             </div>		
6 その他の参考となる合併症状		
上記のとおり診断する。併せて以下の意見を付す。 年 月 日 勤務先 (所在地・名称・電話番号) 診療担当科名		
身体障害者福祉法 科 第 15 条指定医師氏名		
身体障害者福祉法第 15 条第 3 項の意見 [障害程度等級についても参考意見を記入] 障害の程度は、身体障害者福祉法別表に掲げる障害に ・該当する ( 級相当) ・該当しない		

- 〔注意〕 1. 障害名には現在起っている障害、例えば両眼視力障害、両耳ろう、右上下肢麻痺、心臓機能障害等を記入し、原因となった疾病には、緑内障、先天性難聴、脳血管障害、僧帽弁膜狭窄等原因となった疾患名を記入してください。
2. 障害区分や等級決定のため、改めて診断内容についてお問い合わせする場合があります。

(該当するものを○でかこむこと。)

### 1. 身体計測

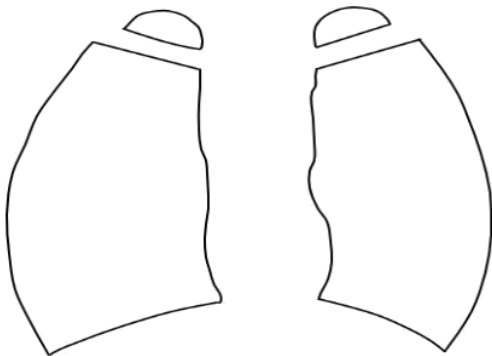
身長                      cm                      体重                      kg

### 2. 活動能力の程度

- ア 激しい運動をした時だけ息切れがある。
- イ 平坦な道を早足で歩く、あるいは緩やかな上り坂を歩く時に息切れがある。
- ウ 息切れがあるので、同年代の人より平坦な道を歩くのが遅い、あるいは平坦な道を自分のペースで歩いている時、息切れのために立ち止まることがある。
- エ 平坦な道を約100m、あるいは数分歩くと息切れのために立ち止まる。
- オ 息切れがひどく家から出られない、あるいは衣服の着替えをする時にも息切れがある。

### 3. 胸部エックス線写真所見 (        年        月        日)

- ア 胸膜癒着                      ( 無 ・ 軽度 ・ 中等度 ・ 高度 )
- イ 気腫化                      ( 無 ・ 軽度 ・ 中等度 ・ 高度 )
- ウ 腺維化                      ( 無 ・ 軽度 ・ 中等度 ・ 高度 )
- エ 不透明肺                      ( 無 ・ 軽度 ・ 中等度 ・ 高度 )
- オ 胸郭変形                      ( 無 ・ 軽度 ・ 中等度 ・ 高度 )
- カ 心・縦隔の変形                      ( 無 ・ 軽度 ・ 中等度 ・ 高度 )



4. 換気機能 ( 年 月 日)

ア 予測肺活量 \_\_\_\_\_ L (実測肺活量 \_\_\_\_\_ L)

イ 1 秒量 \_\_\_\_\_ L (実測努力肺活量 \_\_\_\_\_ L)

ウ 予測肺活量1秒率 \_\_\_\_\_ % ( $= \frac{\text{イ}}{\text{ア}} \times 100$ )

(アについては、下記の予測式を使用して算出すること。)

肺活量予測式(L)

男性  $0.045 \times \text{身長(cm)} - 0.023 \times \text{年齢(歳)} - 2.258$

女性  $0.032 \times \text{身長(cm)} - 0.018 \times \text{年齢(歳)} - 1.178$

(予測式の適応年齢は男性 18-91 歳、女性 18-95 歳であり、適応年齢範囲外の症例には使用しないこと。)

5. 動脈血ガス ( 年 月 日)

ア O<sub>2</sub> 分圧 : \_\_\_\_\_ Torr

イ CO<sub>2</sub>分圧 : \_\_\_\_\_ Torr

ウ pH : \_\_\_\_\_

エ 採血より分析までに時間を要した場合 : \_\_\_\_\_ 時間 \_\_\_\_\_ 分

オ 耳朶血を用いた場合 : [ \_\_\_\_\_ ]

6. 動脈血ガスの測定条件

ア O<sub>2</sub>の吸入流量又は濃度

流 量                    l/分

濃 度                    パーセント

イ 運動付加後又は安静時の別(いずれかを○でかこむ。)

運動付加後 ・ 安静時

7. その他の臨床所見